

授業科目名	Web応用Ⅱ		年次	2年			
			学科	Webクリエイター科			
担当教員名	井上 佳凜		開講年度・学期		2023年度・通年		
授業の方法	実習	週時限数	1	年間授業時数	38時間	科目区分	選択
実務経験の有無	有	実務経験	Web制作会社にてコーディング業務(運用・制作)に携わる。				
授業の概要 (実務経験を 活かした教育 内容)	様々なデザインへ対応できるように、いろんなコーディング方法を実践し、更なる基礎固めと実務レベルの知識やスキルが身に付けるように学習します。						
授業の 到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. デザインカンパを見て、構造を考えることができる。 2. 様々なコーディング手法を習得することができる。 3. より実務へ活用できる知識やスキルを身につけることができる。 						
授業計画	月	内容					
	4	・基本レイアウト(レスポンシブ、メディアクエリ、要素の並び)					
	5	・基本レイアウト(基本のカード型レイアウト、3つのレイアウト手法)					
	6	・基本レイアウト(復習コーディング)、応用レイアウト(アスペクト比固定ボックス)					
	7	・応用レイアウト(市松レイアウト、背景色エリア、ブローキンググリッドレイアウト)					
	8	—					
	9	・応用レイアウト(復習コーディング)、表組みのレスポンシブ対応 ・前期末試験実施					
	10	・フォーム部品の実装、入力フォームのレイアウト、表組みとフォーム(復習コーディング)					
	11	・CSS設計(ヘッダー設計、カード型設計、ボタン設計、見出し設計、余白設計)					
	12	・CSS設計(復習コーディング)、マークアップの役割、アクセシビリティの配慮					
	1	・スクリーンリーダー対応、アクセシビリティ(復習コーディング) ・卒業試験実施					
	2	—					
	3	—					
	成績評価の方法	前期(9月)と後期試験(1月)の定期試験で評価を行う。 成績評価:優(100~90)・良(89~70)・可(69~40)・不可(39~0)					
準備学習・ 事後学習等	習ったことを復習することで、作品作りに活用していきます。						
テキスト	プロの「引き出し」を増やす HTML+CSS コーディングの強化書						
参考書・ 参考資料等	なし						
その他 (学生に対する 要望、メッセ ージ)	コーディングをする際にいくつか方法があるので、その引き出しを増やし、いろんなコーディング方法を学んでいきましょう。これが実践できれば、様々なデザインに対応することができるようになります。実務でも活かせるように頑張ってください。						